

I 10・11月の連盟・日本連盟事業 ※会議等は除く

月 日	名 称	主 催	内 容
10/1(日)	第6回野営法研究会 「ビーバー隊のキャンプ編」	指導者養成 委委員会	ビーバー隊のキャンプを実施するための研究会
10/7(土)	第2回ロープ結び研究会 野営工作入門編	指導者養成 委委員会	多用するロープ結びをその用途に応じた効果的な結びを使って実際に野営工作を作っていきます。
10/14(土) 10/15(日)	高萩SF活用事業 親子キャンプ	高萩SF活 用事業実行 委員会	高萩市SFをより多くの県民に認知してもらうために開催。日本連盟・県連盟も協力。
10/15(日)	防災キャラバン	総務委員会	イオンモール下妻にて実施
10/21(土) ～22(日)	グリーンバーのつど い	コミッショ ナー	グリーンバーとは何かを学び、合わせて県内のスカウトの仲間作りを目指す。
11/3(金)～ 5(日)	コミッショナーベ ーシックトレー ニング関東第3期	日本連盟	那須野営場（栃木県連盟が開設）
11/4(土)	安全危機管理 STEP2	指導者養成 委委員会	危機発生時の対処について学ぶ
11/5(日)	ハイキング研究会	指導者養成 委委員会	ハイキングの基本、想定の方、コース設定など、初めて隊長やプログラム担当副長となった方向けの研修
11/12(日)	第15回カブラー・第6 回ビーバーラー	茨城県連盟	11年ぶりの開催。午前中スカウトラー、午後スカウト大運動会。
11/24(金) ～26(日)	団委員研修所 関東第26期	日本連盟	団指導者の任務を理解し団の管理と運営の能力を高めるための研修
11/25(土) ～26(日)	コミッショナー任 務別研修関東 第3期	日本連盟	地区コミ課程 那須野営場（栃木県連盟が開設）
11/26(日)	第78回ボーイスカ ウト講習会	日本連盟	指導者訓練の導入訓練であり体験を通して本運動の概要とスカウト教育の原理と方法をしる
11/26(日)	団委員（長）セ ミナー	総務委員会	26日の午後実施予定

II 事務局からのお知らせ

(1) スカウト用品の値上げについて

2023年9月1日（一部10月1日）よりいくつかのスカウト用品が値上げとなりました。8月29日付メールでお知らせしましたのでご確認ください。新しい価格に変更した注文票「R5 スカウト用品注文票 Ver1001（団名）発注日.xlsx」をIbaraki Scouting News 9月26日号に添付してお送りしますので、そちらをお使いください。

(2) ワクワク自然体験あそび・団の募集活動への補助について

今年度予算で、日本ボーイスカウト茨城県連盟維持財団より、組織拡張のための支援として助成

金をいただきました。7月の理事会で下記の基準で各団（地区）の経費を補助することが決まりましたので、実施予定が決まりましたらまず県連盟事務局にご一報ください。実施後、報告書が提出され次第、規定に基づき振込みます。

【使用用途】

1. 団および地区で実施する ワクワク自然体験あそび用（既定）のチラシ作成費用
2. 団および地区で実施する ワクワク自然体験あそび参加者の傷害保険加入費用
3. 団および地区で実施する ワクワク自然体験あそび用のおみやげグッズ（缶バッジ等）の費用
4. 団 または地区 の 隊員 募集・体験活動 等における 上記の1～3の費用
5. 団 または地区 の組織拡充（隊員および団指導者の募集等）に関する費用

【申請・実施単位】

地区、 団または団の合同（地区の支援を含む）

【申請の上限】

1日 当たり 20,000 円（消費税込み）

※なお、総額で 800,000 円（消費税込み）を超えない範囲とする。

【申請方法】

報告書（領収書の写しを添付）を県連盟事務局に提出する

Ⅲ コミッショナーよりのお知らせ

(1) グリーンバーのつどい（Silver Axe 2023）の開催について

グリーンバーのつどいでは、正しいボーイ隊の「班」の在り方、グリーンバーの位置づけを理解し、グリーンバーとしてのスカウトの意識や技能を高めること、県内のスカウトたちの仲間づくりすることを目的に実施しています。現在、ボーイスカウト隊で、2個班以上の隊を編成できない団が増えています。過去に参加したスカウトの感想によると、グリーンバーとしてどのように活動したらよいか、どう班員を指導すべきなのか、自分に必要な知識や技能をどう学べばいいのか、など様々な悩みを抱えながら活動していたが、このプログラムに参加して、同じ悩みを抱える他隊のグリーンバーと積極的に意見交換・交流をすることで、前向きに進む意欲が高まったという感想が多くみられました。また、隊を超えた交流が、日本スカウトジャンボリーや世界スカウトジャンボリー、ベンチャーへの上進や県内外のベンチャー活動への積極的な参加につながっています。特に日頃少人数で活動している隊は積極的に参加をお願いします。

Ⅳ 各種委員会よりのお知らせ

(1) プログラム委員会

① グリーンバーのつどいを開催します。（発信済）

10月21日（土）～22日（日） 笠間市岩間体験学習館（分校）

グリーンバーとは何かを学び、合わせて県内のスカウトの皆さんの仲間作りを目指します。昨年度までコロナ対策で日帰り実施でしたが、今年度はコロナ前の1泊2日型に戻し、より内容の濃い活動を計画しています。班長・次長だけでなく、その候補など多くのボーイスカウト諸君の参加をお待ちしています。

② ベンチャーラリー2023 について

県内のベンチャースカウトの交流と親睦を図り、自発活動を推進するためベンチャーラリー2023を実施します。各地区からの実行委員を募り実行委員会で進めていく予定です。近日中にお知らせいたします。

(2) 指導者養成委員会

- ①10月に開催されます野営法研究会ビーバー隊のキャンプ編の募集は終了いたしました。ロープ結び研究会は募集中です。11月予定の研修については、随時案内をしていきます。多くの方の参加をお願い致します、
- ②毎月第1土曜と日曜は研修の日です。研究会等の参加、自己研鑽に励んでください。
- ③団委員研修所関東第26期が茨城で開催です。すでに開催案内、要項は発信されています。参加希望の方は身近なコミッショナーに相談の上、課題に取り組んでください。団の運営、管理など団を存続するために必要な研修です。団委員に限らず、隊指導者の参加もお願い致します。

(3) 総務委員会

組織拡張のための予算より、県連盟ののぼり旗を作製しました。各地区を通して配付しましたので、活動時や募集活動、ワクワク自然体験などの折に、ご活用ください。

(4) カブ・ビーバーラリー実行委員会

- ① 9月23日(土)に現地説明会を開催しました
カブ・ビーバーラリーも2か月後と迫ってきました。119名の指導者の方にご出席いただきました。途中小雨の降る中、スカウトラリー会場では各地区ごとに実施場所の区割りも行いました。一步一步開催に近づいています。
大型バスの駐車スペースや球場トイレの使用、体育館入退場の動線など説明会で検討事項となったことは、今後公園管理事務所と協議するなどして、早めにお知らせできるよう、実行委員会で検討していきます。

V 各団活動の紹介

(1) 水戸第8団で「ワクワク自然体験あそび」を実施しました。

9月17日(日) 水戸第8団野営場 10時～12時30分
一般応募が15人あり、ビーバースカウトやカブスカウトと一緒にゲームやモンキーブリッジ、暗夜行路、輪投げ、コースター作りなどで盛り上がり楽しく実施できました。

(2) 結城第1団で「ワクワク自然体験あそび」を実施しました。

9月24日(日) 結城市城跡公園 10時～16時00分
第3地区の友好団の指導者にご協力いただき、市内小学4・5・6年生を対象に実施しました。10名の小学生に参加いただき、テント設営やロープを使ったゲーム、サンドイッチづくり、追跡ハイキングを楽しみました。昨年度は12名の参加で、そのうち6名が体験入団に進み、最終的には2名が入団しました。今回はその2名のスカウトが、各班の班付として、指導に当たってくれました。子供たちからは「ぜひ体験入団してみたい!」という感想をいただきました。



台風第 13 号災害に伴う 災害ボランティア活動の実施

まだまだ支援を必要している人がたくさんいます。

皆さんの心に宿っているスカウト精神を発揮するのは、今です!!

● ボーイスカウトのココロを今こそ形にしましょう！

この度の、水害災害ボランティアにつきましては、9/20 現在まだまだ支援が必要な方がたくさん私達の力を待っています。実際に参加してきて、思った以上の現場の状況に、少しでも役に立てればと、できる限りの活動をしてきました。老若男女多くの方が同じ思いで参加されていました。

災害ボランティアへの参加は、任意の活動です。私達ボーイスカウトは、ボーイスカウトのスカウト精神を以て、自発的に参加していただくことになります。皆さんの心に宿っているスカウト精神を発揮するのは、今です!!

● 参加された方は、ご報告ください

ボランティアは、自己責任・自己完結が原則です。ではありますが、県連盟では、せめてボランティア保険費用だけでも負担することになりました。つきましては、参加報告も兼ねて、下記入力フォームに必要事項をご記入ください。よろしくお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScEDFfkQDH2EFwkjOWraof0-yGLPk30YukwwJa5IPccbj2FSg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>

● 参加の参考にしてください。(参加報告)

9/17(日)に県連盟有志5名で高萩市災害ボランティアに行ってきました。今後の参考になるかと思しますのでレポートさせていただきます。

① 事前申し込み

- ・高萩市災害ボランティアセンターのHPから事前申し込み

<https://takahagivc-ibaraki.jimdofree.com/>

- ・5名以上は団体で一括申込可。全員の氏名・住所・生年月日・電話番号が必要
- ・ボランティア保険は必須。上記ページからWeb申込みできる。居住地の社会福祉協議会でも可
- ・災害ボランティア車両として事前登録し、通行証明書(往復で2枚)を取得すると高速代が無料に。下記から申し込み。ただし高萩ICで降り乗り限定(途中ICで降りて同乗者を拾うことも可)

<https://exvolunteer.jp/VoUsr020/termsDisplay?disasterNos=123004>

② 到着から派遣

- ・高速を利用して高萩ICへ。高速出口で証明書・免許証・高速チケットを係員に渡す。高萩ICは係員ブースがなく、自動会計だったが、休日なので係員が待機していた。係員がいないうち、呼び出しボタンで呼び出す。

- ・高萩市総合福祉センターで受け付け。駐車場は広いが休日は埋まる（臨時駐車場有）ので乗り合いで行ったほうが良い。
- ・事前申込でも当日一人一人チェックイン（QRコード）が必要。そのためにスマホがいる。
- ・ボランティア保険は受付でも申し込める。
- ・受付後、待機。マッチングしてバスに乗り込み、前線基地（公民館）に送られる。（個人の参加はここで臨時チームを組む）
- ・前線基地で資材等を渡され、派遣家庭まで歩いて訪問。
- ・団体で申し込み車のある我々は、バスには乗らず、ワゴン車と軽トラで直接派遣家庭へ移動。

③ 活動

- ・訪問家庭に挨拶し、要望を聞き、作業開始
- ・午前中訪問した家は、家財の解体と集積場への搬出の依頼
- ・午前中に終了したので、終了報告（QRコードからWeb報告）をし、福祉センターに戻って昼食
- ・午後は、午前中の派遣されたチームから応援要請のあった別の家庭にこの家はほとんど手付かずだったようで、家財をすべて出し、畳の搬出と床板はがしを実施
- ・まだ作業は残っていたが15時になったので、家人に挨拶し撤収。終了報告で、明日も継続して支援が必要と報告。
- ・福祉センターに戻り、高速通行証明に活動実績印を押してもらい、着替えて終了
- ・バスで行った人は、前線基地にもどり資材を返却しバスでピックアップしてもらい、福祉センターに戻る。